

第16号の21様式

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 受付印 </div>	※ 処 理 事 項	審 査	承 認	交 付	受 領 欄
			リットル		
年 月 日 岡山県 県民局長殿	免税軽油の使用に係る事 務所又は事業所所在地				
	業 種				
	免税軽油使用者証の番号 及び氏名(名称)		岡山県 第 号		
	この申請に应答する係及 び氏名並びに電話番号		(電話)		
免 税 証 交 付 申 請 書					
機械、車両又は設 備名(番号)	No.	No.	No.		
	No.	No.	No.		
所要数量合計	リットル	所要数量 計算期間	年 月 日 から 年 月 日 まで		
希望する販売業者名及び所在地	免税証の種類	枚数	数量		
	10 リットル券	枚	リットル		
	18 リットル券	枚	リットル		
	20 リットル券	枚	リットル		
	50 リットル券	枚	リットル		
	100 リットル券	枚	リットル		
	200 リットル券	枚	リットル		
	500 リットル券	枚	リットル		
	1,000 リットル券	枚	リットル		
	計	枚	リットル		
参 考	前回交付を受けた免税証		前回交付を受けた免税証のうちの使用量		(ア)ー(イ)
	計算期間	数量(ア)	期間	数量(イ)	
	年 月 日 から		年 月 日 から		
	年 月 日 まで		年 月 日 まで		
	前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者 から免税軽油の引取りを行った場合の販売業者の氏名又は名称				数量
					リットル
				リットル	

第16号の21様式

記載要領

- 1 この申請書は継続して免税証の交付を受けようとする場合において、交付を受けようとする所轄県民局に免税軽油使用者証を提出して一通提出すること。
- 2 「※処理事項」欄は、申請者において記載することを要しないこと。
- 3 「機械、車両又は設備名（番号）」欄には、免税軽油使用者証に記載された機械、車両又は設備名の番号のみを記載すること。
なお、共同申請の場合には、第16号の22様式の記載のみをもって足りるものであること。
- 4 所要数量の計算の基礎については、最近の実績、生産量、稼働日数、稼働時間等により明細に記載した計算書（第16号の22様式の「共同申請明細書」を提出する場合には各個人ごとの計算書）を必ず添付すること。